

OVEP 教師用指導案「アクティビティシート 09 オリピック休戦」

- 対象： 高校生
- 本時のねらい： 平和と国際理解の促進のためのツールとしてオリピック休戦の力を理解する。
- 準備物： PC、タブレットなどの ICT 機器、ワークシート
- 適用可能な学習時間： 総合的な学習の時間、道徳、学級活動 等

時間	学習活動	指導上の留意点	参照資料等
導入 (10分)	1) 本時の見通しを持つ 【発問】オリピックは平和の祭典と呼ばれていますが、それはなぜでしょう。 「オリピック休戦」について知る。	テキストの「オリピック休戦の歴史」を各自で読ませる。	「オリピック価値教育」の48ページ
展開 (15分)	2) 「オリピック休戦」の現実について考える 現在のオリピックは「休戦」を実現できているだろうか。具体的に考えてみよう。 「オリピック休戦」の実現には何が必要だろうか。	少人数のグループで活動させる。 インターネットを使って具体的な事例を調べさせる。 現実の事例から必要なことを具体的に考えさせ、次の活動につなげる。	ワークシート PC・タブレット
(15分)	3) 「オリピック休戦」を実現するための活動を世界の若者に呼びかけてみよう。 どんなスローガンでどんなメッセージを送るのが効果的か。各自が表現できる独創的な方法を考えてみよう。	各自が考えた独創的な方法をヒントにグループでイメージが広げられるように指導する。	
まとめ (10分)	グループの成果をクラス全体で共有する。 メッセージを世界に発信するにはどんな方法があるだろうか。	グループの代表に発表させる。 自分たちに何ができるか、世界に発信するにはどうしたらよいか考えさせる。	